

仲間

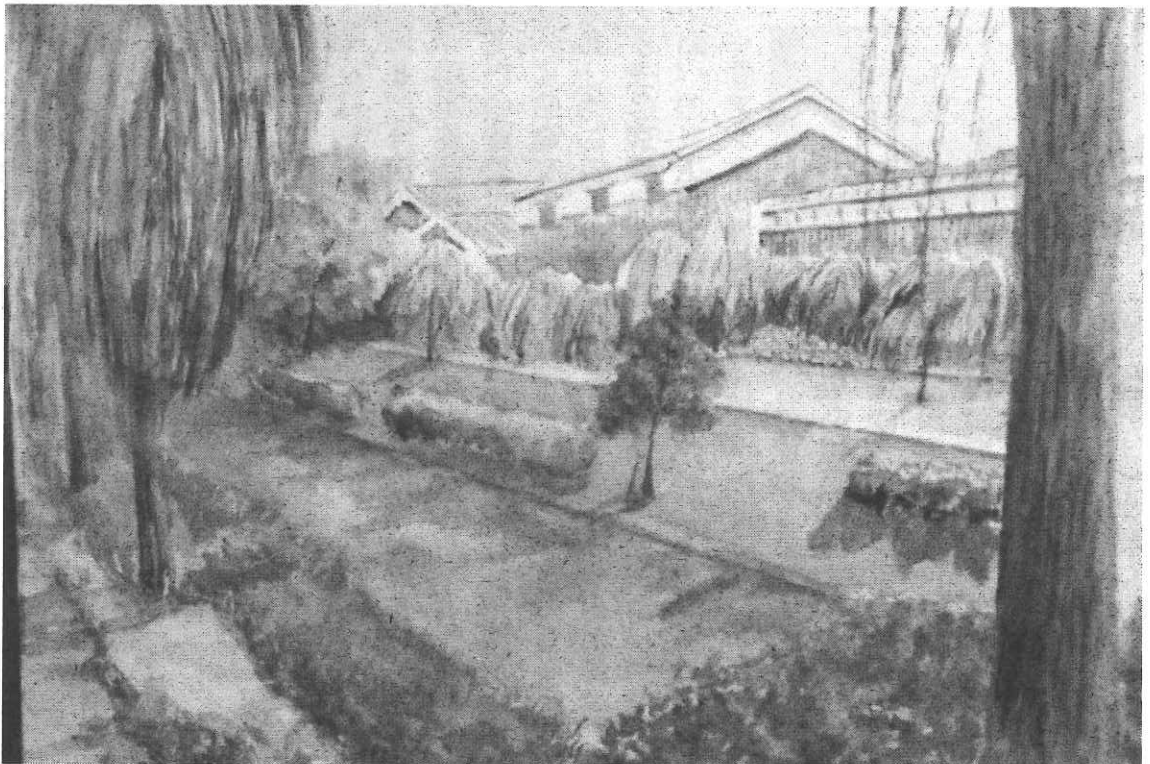
nakama

——— 主な内容 ———

- みんなで取り組む課題……………2
- お知らせ・職場集会案内……………3
- 建交労中央定期大会……………4
- 京都総評定期大会……………5
- 京都府の最低賃金改定……………6
- 日常のこと、今月のお月様……………7
- 京都の催事案内……………8
- 行楽・鴨川散策……………9
- 編集後記、まちがいさがしこたえ……………10

発行所

全日本建設交運一般労働組合(建交労)
京都事業団・高齢者部会
〒601-8103 京都市南区上鳥羽仏現寺町43番地
Tel 075-691-1007 Fax 671-1641
Eメール kenkourou@titan.ocn.ne.jp
発行日 毎月15日 一部30円
No.330 (2023年) 9月号



随分ひさしぶりに京都伏見のお酒の町

上林常哲

みんなで取り組む課題

第10回支部執行委員会は8月9日に、12人の出席で行い、以下のとおり報告・討議しました。

1. 職場のこと、仲間のこと

○ソーシャルサービス協会は都城事業所（介護事業）が閉鎖となり、かつては全国に30事業所あったものが、7事業所に減少した、との報告。

2. この間の取り組みの振り返り

- ① 建交労本部・全国事業団高齢者部会代表者会議。
- 7月20日（木）13時30分。木ノ下副委員長が参加。
- 厚生労働省本省交渉（雇用・介護問題）。
- ② 京都総評、最賃署名提出・京都労働局交渉。
- 7月20日（木）前月号『仲間』で報告。

3. 次回支部定期大会の概要案

- ① 第27回支部定期大会のスケジュールの確定。
- 定期大会開催日を10月21日（土）で決定。
- 議案検討。誤字など修正、当月配布を実施。
- 議案の事前説明のための職場集会の日時検討。

② 大会役員の検討。

③ 代議員定数の確定。

○ 前月末の組合費納入者名簿より、各事業体の代議員数を算出。

④ 大会の案内。

○ 以上の内容を、先月号『仲間』に掲載し、大会告示と役員立候補の受付開始をお知らせした。

4. 今後の取り組み課題との対応、ほか

① 上部団体の大会参加。

○ 建交労中央本部定期大会。委員長を派遣。

○ 建交労京都府本部定期大会。代議員8名の登録で、この日の会議出席の支部執行委員全員に参加要請。

○ 京都総評定期大会。委員長を派遣。

○ 以上の参加報告は、今月号『仲間』に掲載。

② アンケート等の実施。

○ 建交労本部「高齢者の仕事と生活実態調査」協力要請。執行委員を中心に回答いただく。

○ 「敬老乗車証再値上げ」アンケートの協力要請。『仲間』に同封。

○ 京都高運連「補聴器の公的補助を求める署名」。

○ 次回執行委員会は、9月13日（水）午後2時。

お知らせ**建交労京都支部第27回定期大会**

10月21日(土) 午前9時半から代議員制で開催します。

職場集会へご参加ください

大会に先立って、議案説明の職場集会を行います。
9月下旬～10月上旬に日時と会場を複数設定しています（高齢者会館は同封の別チラシを参照）。
いずれかの職場集会に、積極的にご参加ください。

第22回 京都高齢者大会

10月14日(土曜日) 午前10時～午後3時

午前10時から分科会、午後1時から全体会が開催されます。

会場：ラポール京都（京都労働者総合会館）参加費無料。

★参加を希望される方は事前に組合事務所へご連絡ください。

「仲間」の原稿を募集しています

本誌『仲間』は、組合の取り組みの方向や歴史をお伝えするだけでなく、普段、顔を合わせない組合員の間での、コミュニケーションの活性化につなげる情報誌でありたいと願っています。組合員の皆さんの積極的な投稿をお願いします。

- 《テーマ》
1. それぞれの職場の様子や仕事の内容
 2. おすすめの健康対策や、闘病の思い出
 3. 趣味や特技、愛読書、旅行や食事の話題、などなど

憲法を守り、戦争する国づくりを阻止しよう
全組合員参加の活動で、要求闘争の推進を

建交労中央第25回定期大会

京都支部執行委員長 松永雅明



建交労中央第25回定期大会は、群馬県安中市で8月26～28日に開催されました。今年にはコロナ制限解除で4年ぶりの通常開催となり、代議員、傍聴者を含め170名が参加しました。

最初に角田中央執行委員長は、岸田政権が閣議決定した安保関連3文書を批判、5年間で43兆円の軍事予算を計上し、予算調達のために生活関連と福祉予算の削減が画策されている。失業と貧乏、戦争に反対のスローガンを掲げて、戦争する国づくりに反対しようと呼びかけました。

つづいて広瀬書記長が情勢の特徴と建交労の闘い、①日常活動の強化、②産業別・業種別の要求闘争の推進、③大軍拡反対・改憲阻止、の3つの

活動の強化を呼びかけました。

大会2日目の討論は、軽トラックユニオン、トラック、ダンプ、学童保育、建設、JR、全国事業団部会、職業病・労災、トンネルじん肺闘争、女性部、青年部と、多くの業種から活発な報告と討論が行われました。

3日目、広瀬書記長が討論のまとめを行った後、運動方針案、決算・予算案を採決。大会宣言を採択。角田委員長の音頭で「団結頑張ろう」を三唱して大会を終えました。

建交労京都府本部が

第25回定期大会を開催

中央本部の定期大会に続き、9月3日に、建交労京都府本部の第25回定期大会が、京都高齢者会館で行われました。コロナ明けで、昼食をはさんで1日の大会となりました。早田書記長から、この1年間の活動報告と運動方針案の提案に続いて、

各分野からの取り組み発言を受けました。

運動方針、新役員、予決算を採択して終えました。(山川)



物価高騰を上回る、大幅賃上げを！
仲間を増やして、組合の力で要求前進を！

京都総評第95回定期大会

京都総評第95回定期大会は、9月2日、中京区のラポール京都で開催されました。執行部、代議員、来賓を合わせて130名が参加しました。京都支部からは松永が参加しました。梶川議長は挨拶で、大手百貨店の「そごう・西武」の売却を巡るスト



ライキにふれて「社会に共感を得ながら、闘いをすすめる労働組合の姿に、共感した人も多い」と感想を述べました。2023年春闘は、大幅賃上

げを支持する声も力にして、多くの組合が要求を提出。交渉して回答を引き出しています。闘いの中で、組合員が元気になり、成長しています。また来年2月の京都市長選挙について、「公共の役割を再生し、自治の力をよみがえらせる、新しい市政を作ろう」と呼びかけました。柳生事務局長は報告で、2023年春闘は、物価高騰を上回る大幅賃上げ、譲れない諸要求の実現を掲げて、団体交渉・ストライキも含めて

奮闘しました。結果、23年ぶりに平均6千円の賃上げ、諸要求の前進を勝ちとることができました。

力を合わせて、要求を提出して闘う労働組合の姿に影響を受け、組合に加入してくる人が生まれています。端緒をひらく大事な経験がつけられました。秋季・年末闘争では、スローガンに示された活動を大きく前進させよう、と呼びかけました。

報告の後、単組、地区労協、労災・職業病、分野の発言がございました。柳生事務局長がまとめを行いました。運動方針案、決算・予算案を採決、大会宣言を採決した後、役員選挙が行われました。

最後に梶川議長の音頭で「団結頑張り」を三唱して、定期大会を終えました。(松永)

京都総評スローガン

大幅賃上げ・最賃1500円以上！ 働くルール確立！
ジェンダー平等！ 大軍拡・大増税を許さない！

京都府の最低賃金が1008円に

10月6日から最低賃金改定

厚生労働省京都労働局は9月6日、京都府最低賃金審議会の答申を受けて、今年10月6日の労働分から、40円引き上げて、時間額1008円以上とするよう通達しました。約4%の上昇となります。

時給表示になった2002年度以降で、引き上げ額と引き上げ率がそれぞれ最大です。私たちの要求である時間額1500円とは大きな差があります。ようやく時間額1千円を超えるようになります。

最低賃金が引き上がったも

厚生労働省の統計では、物価変動を除いた実質賃金は14カ月連続でマイナス。つまり賃金の伸びより、物価上昇が大きい状態が続いています。また最低賃金上がる10月には、

国による電気・ガスの補助が終わり、物価がまだ上がると予想されます。

岸田内閣は、防衛費や少子化対策のために、増税や社会保険料引き上げの議論もしており、手取りが増え、生活が楽になるということには、どうも実現しそうにありません。

加えて日本の最低賃金は諸外国に比べて低く、OECDの統計では、20年12月〜23年5月の最低賃金の伸び率は、米国を除く29カ国の平均が29%、物価上昇を差し引いた実質でも2.3%に対し、日本の平均は6.5%、実質で0.7%に留まります。(山川)

他府県の最低賃金

東京都	1,113円
大阪府	1,064円
兵庫県	1,001円
滋賀県	967円
奈良県	936円
和歌山県	929円
三重県	973円
福井県	931円

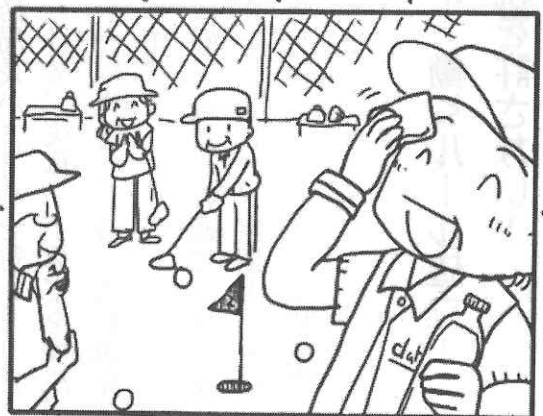
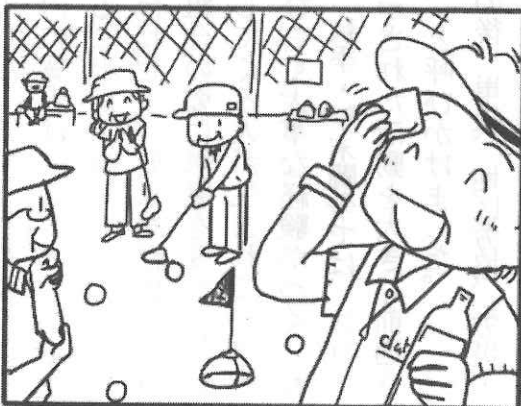
(10月の改定額)

9月のまちがいがし

2つの絵で違いが7カ所あります。

グラウンド・ゴルフは楽しい

(答えは10ページ)





看取りの話

ソーシャルサービス協会京都事業所 松下 恵さん

……続き。

高齢者に関わる仕事をしていても、なかなか「看取り」まで「その人」と関われることは少ない。

亡くなる前には、病院に搬送されてどのような最期を迎えられたのか、人がどのように最期迎えるのか、よほどの環境がない限り、携わることはない。

施設職員の頃は、会いに行ったら「怒られる」が通常。高齢者相手の仕事をしていながら、目の前にいる人がどのような最期を迎えるのか、「知る必要がない」「知ってはいけない」と言われることが、ずっと疑問だった。

そんな時に出会った、講師の先生の言葉は、とても納得のできる内容でした。

「人は安心したら、死んで行かはるから。ちゃんと、死なせてあげなあかん」

すぐく納得できたけれども「ちゃんと死なせてあげる」って、どういうことなんだろうね。

けれども、やっぱり「その人」がその後、どう過ごすのか、どんな最期を迎えるのか。知らなければならぬし、知るべきだと思っただけです。

介護保険が始まり、20年が過ぎて、自宅で「看取る」ことができる環境が整いつつあるとは言っても、日本は、スウェーデンで行われているような「自宅での看取り」の十分の一しか実現していません。

残される人が納得できる看取りができるよう、自分が納得できる最期

の時を迎えられるよう、人の死を経験することは、とても大切なことなんじゃないのかなと思っています。棺に何を入れてもらうのか、どんな服を着て旅立つのか。普段からお話をしておくことも、「ちゃんと死ぬ」ために、必要なことなのかとも思うのです。



ハンターズムーン

月明りで狩りをすることから名づけられました。

新月 10月15日・2時54分

天秤座のキーワード⇨聞き役に回ると良いかも。

満月 10月29日・5時23分

牡牛座のキーワード⇨手放すこと、分け与えることを心がけましょう。



京都の催事案内

有料行事を含む、イベント予定を拾ってみました。主催者の都合や天候等で、中止の場合があります。

9月22日(金) 清明祭／清明神社

9月23日(土) 西陣伝統文化祭「千両ヶ辻」／今出川大宮

藤袴と和の花展／梅小路公園

9月29日(金) 中秋の名月／市内各神社で観月祭

ぜんそく封じ・へちま加持／赤山禅院

9月30日(土) ケルン市姉妹都市提携60周年オクトーバー

フェスト／京都市国際交流会館(蹴上)

水尾フジバカマ観賞会／嵯峨水尾地区

ずいき祭／北野天満宮

10月1日(日) 東本願寺マルシェ／東本願寺前市民緑地

10月7日(土) 京都学生祭典／平安神宮前岡崎公園

10月8日(日) 京都国際映画祭／祇園花月、京都市美術館

10月13日(金) ラブリーにゃんフェスタ／みやこめっせ

10月14日(土) 大相撲京都場所／京都府立体育館

10月19日(木) 清水焼の郷まつり／山科区清水焼団地

10月20日(金) 時代祭／京都御所／平安神宮

10月22日(日) 鞍馬の火祭／由岐神社

10月27日(金) 京都アンティークフェア／パルスプラザ

10月29日(日) 京都肉祭／平安神宮前岡崎公園

私家版風物詩 Ⅱ 清水焼の郷まつりⅡ

陶器市といえ、五条坂の「陶器まつり」が有名ですが、8月上旬の暑い季節にありますし、コロナ禍で数年間見送られている内に、なんと主催者の陶器祭運営協議会が解散。今年はこれに代わって「五条若宮陶器祭」として、東山五条の若宮八幡宮の境内で行われたとのこと。

10月20～22日は、山科・清水焼団地の陶器市

私が瀬戸物を買うに行っていたのは、ちよつと涼しい秋に3日間行われる「清水焼の郷まつり」。

山科区川田の清水焼団地内一帯で行われ、道の両側にテントが並びます。普段使いの食器類や高価な美術品のほか、キズ物が激安で並ぶのは、各窯元の工房前で展示

即売される場所柄か？ これ狙いに行っていました。

瀬戸物は重いので、車で来たところですが、周りに駐車場がなく、路線バスを乗り継いで行きます。重いので買い過ぎぬように、割れたり欠けたりせぬように、歩き疲れてバテながら、バスに揺られて帰ります。

(山川)



行楽

京都市内を流れる「鴨川」を歩く

建交労京都支部OB 中村 崇さん

今年とは異常な暑さで、川の淵なら涼しいと、京の街の真ん中を南北に流れている「鴨川」を歩いてきました。

昔から「あばれ川」と云われ、1960年代に蜷川府政のもと、堰で河川勾配を調整、水質の汚濁改善対策、河川敷の改修、魚道設置などが本格的に行われ、現在の景観保全なども含めた、きれいな流れとなっています。

北山・雲ヶ畑から始まる川の名は加茂川で、加茂大橋（今出川通）の北辺りで大原方面から流れてくる高野川と合流し、鴨川と名を変えます。この合流でできた三角の広場を「鴨川デルタ」といい、鴨川公園として若者や家族連れに親しまれ、飛び石などで賑わう場所です。

遊歩道を下ると荒神橋が見えてきます。ここを西に寺



鴨川デルタ（出町）

町通に出ると、火の神である清三宝荒神を祀る天台宗護浄院があり「荒神さん」と慕われているそうです。丸太町橋を越えたあたりで西側に細い川が目に入ります。この小川は、加茂大橋の下流で鴨川から分流し、暗渠を通ってこの辺りで地上に出る「みそそぎ川」です。この川は、五



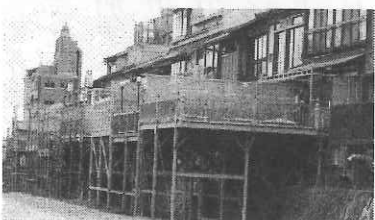
みそそぎ川（丸太町）

条大橋上流で鴨川に戻りますが、二条大橋から五条近くまで、この川の上に床を突き出し、夏の風物詩である「納涼床」が楽しめるのです。三条大橋の東北角の袂には、昔の東海道の名残が少しばかりあります。この辺りから四条大橋までの川の西側に、普段はアベックが一定の距離を置きながら坐っているのですが、さすがにこの暑さではいけませんでした。この辺りの堤防は、鴨川の西側にある先斗町通が狭く、防災のために造られたものだと言われました。

1990年代後半、三条大橋と四条大橋の間に、パリのセーヌ川に架かるボンデザール（芸術橋）を模した歩道橋をつくる計画が出され「名所になる」「景観を損ねる」と世論を二分しましたが、結局提案者の榎本市長が白紙撤回した一幕がありました。

さらに歩いて団栗橋まで来ました。が、暑さに耐えるのもここまで、とリタイヤしました。

この後、鴨川は五条大橋、七条大橋、九条跨線橋をくぐり、伏見区羽東師の辺りで桂川と合流し、ほぼ23^キの鴨川は幕を閉じます。



納涼床（先斗町裏）

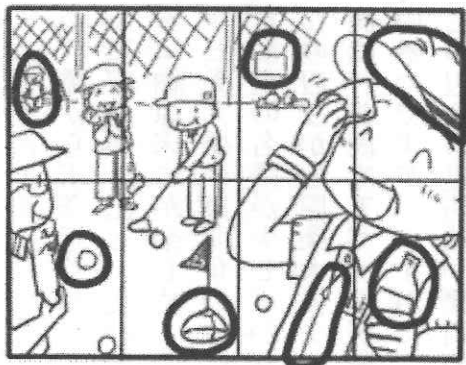
編 後 集 記

夏には、産別や地域の上部団体の大会が続きます。パンデミックも過ぎ去り、大会のスタイルも元に戻り、多くの参加で時間を取って、1年間の活動を振り返り、新たな運動の方向を確認するようになりました。▼上部団体の方針を受けて、支部でどう具体化していくか。こちらは10月に取りまとめるべく、組合員の皆さんの協力を得て、支部定期大会の準備を進めているところです。

京都市バスのインバウンド対策

コロナ明けで外国人観光客が急増し、市バスが混んで苦情が殺到している。京都市は6月、観光客と市民の「すみ分け」を図る制度を、国土交通省に要望した。マイナンバーカードで市民かどうか区別して、市民以外は観光客として運賃を高くするという。▼問題が多い、この稚拙な発想にす

ぐ気付いたようで、市長がこの報道を否定する記者会見を行った。「観光客と市民を区別するのは難しい」▼私が思うに、市バスの混雑緩和は、外国人旅行者を分離すれば済む。JRには「ジャパン・レールパス」という、パスポートを見せて買う、外人専用の乗降り自由な切符がある。これに似た市バス1日乗車券を作り、買った人しか乗れない、観光地周回バスを走らせたなら良いのではないの。私はこう考えるんですが、浅はかな。▼これを書いている最中に、阪神岡田監督の胸上げですと。(山川)



まちがいさがしのこたえ